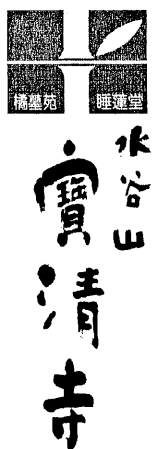


# た ち ば な 新 聞



水谷 橋墓苑  
宝清寺  
睡眠谷 蓮堂 庵  
たちばな会館

## 四年

新しい年が皆様にとって、良い年でありますよう、ご祈念申し上げます

正月といえは初詣ですが、初詣は恵方参りがその由来です。恵方とはその年の吉の方角を意味します。今年の恵方は、北北西です。また、正月には七福神詣でもさかんに行われています。

七福神とは、恵比須・大黒天・布袋和尚・寿老人・福祿寿・毘沙門天・弁財天の七人の神様で、「仁王経」(仁王護国般若波羅蜜経)の「七難を即滅し、七福を即生す」がその由来とされています。七福神信仰は、日本では室町時代から広がりはじめ、江戸時代に天海和尚が神仏の七徳を崇めようと七福神信仰をすすめたこともあり、たちまち流行しました。

七徳とは、恵比須の清廉、大黒の有徳、弁財天の愛敬、毘沙門天の威光、福祿寿の人望、寿老人の長寿、布袋の大富をさします。○恵比須さまは、海運・商業の守護神。

## 日蓮聖人 遺訓 (二十一)

「仏の胸意あらわれて法華の文華」となり(一) (亦終二) 像眼の事

仏像は拝するだけで癒されます。仏には独特の髪型や眼差し、額の印に象徴される三十二の相が表現されているからです。しかし、仏の声は作れません。そこで、像の前に経典を置けば、欠ける事のない仏像になると説明された文です。

左手に持つ鯛は「めでたい」を人に授けるとされています。

○大黒天さまは、仏法守護の神で、右手に持つ小槌は人々の願いをかなえてくれる小槌です。左手の如意宝珠は、智慧をあつめる玉です。

○毘沙門さまは、戦勝の神とされており古来より武將たちは毘沙門天を崇拝していました。

○弁財さまは、財宝、幸運の神として拜まれています。

○寿老人さまは、長寿の神様で、長い髭が特徴です。

○福祿寿さまは、長寿の神様で、福と禄と寿命の三つを与えてくれます。

○布袋和尚は、彌勒菩薩の化身と言われ子宝が授かるとされています。

○毘沙門天が祀られています。当山には毘沙門天が祀られています。初詣は絵馬を奉納し、お参りしましょう。

## 仏教Q&A5

Q 「結婚式はなぜ大安の日にし、仏滅の日にしないのですか。また、お葬式はなぜ友引の日にしらないのですか。」

A 大安・仏滅の「六曜」についてお答え致します。もともと「六曜」というのは、中国の名將諸葛孔明が、軍隊で使っていた時刻表のことで、「諸葛孔明六壬時課」といっていたが、それを後年、日々の吉凶の占いに転用するようになったのです。

その順序は、一、先勝、二、友引、三、先負、四、仏滅、五、大安、六、赤口とし運行します。各月に対しては、

- 旧暦一月一日と 七月一日は、先勝の日
- 旧暦二月一日と 八月一日は、友引の日
- 旧暦三月一日と 九月一日は、先負の日
- 旧暦四月一日と 十月一日は、仏滅の日
- 旧暦五月一日と十一月一日は、大安の日
- 旧暦六月一日と十二月一日は、赤口の日

と決めています。一カ月の中では、一の前勝から六の赤口まで順ぐりに回ってゆくのです。「六曜」の意味は

先勝とは、釈迦が悟りを開いた日 (十一月八日)  
友引とは、釈迦のお葬式の日(二月十九日)  
先負とは、釈迦がお城から家出をした日 (十二月十日)  
仏滅とは、釈迦が亡くなった日 (二月十五日)

大安とは、釈迦の誕生日(四月八日)  
赤口とは、釈迦を火葬した日(二月十七日)であり、「六曜」は仏教と縁が深い、現在の「六曜」は、釈迦の誕生や成道とは関係ないようです。

日本では、推古天皇の頃から「太陰暦」によってきましたが、明治六年から「太陽暦」が使われるようになりました。「暦」というのは「宇宙と人間の共通点を探るた

## 住職ひと口法話 (第二十八話)

上田秋成は「人が皆縦に歩けば、余独り横に行くことかのごとし」と、人に合わせて妥協することができない自らの性格から、墓の台座を「かに形」で表現した。ゴッホに触発され芸術を志した棟方志功は、ゴッホの墓の形・大きさに似せて墓を作った。宝清寺の墓にも、故人への思いや自分自身の思いが感じられる墓が数多く見られる。最近建てられたお墓に、高杉晋作の辞世の句「おもしろきことなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」を石に刻んで据えてあるのを見た。この句は、小柄で病弱だった高杉晋作が「自分はどうかせ長く生きられないだろう」と考えていた

おり、松下村塾で教を請うた吉田松陰の獄中録「留魂録」の「十歳にして死す者は、その十歳の中に人生の四季がある。十歳をもって短いというのは夏蟬を露木にしようとするの如き」の「一節に刺激を受けた。松陰の一節の意味は「人にはそれぞれに寿命があり、若くして死んでも、その人間は十分に天寿を全うしている」だが、高杉晋作はこの言葉を「世のため人のためになるなら、短い生涯でも悔いなし。思い通りに生きよう」と独自に解釈し、死に対する恐怖を太く短く生きる力に変えて二十九歳で亡くなった。結核が悪化した病床で「おもしろきことなき世をおもしろく」まで書いた晋作は力尽きて筆をおく、親交のあった尼僧・野村望東尼が、「すみなすものは心なりけり」と続けると、「面白いのう」とつぶやき息を引き取ったという。討幕の志士の最後だった。我々の寿命には限りがある。「日々新たに」の気持ちで一日一日を大切に生きよう心掛けたい。

「め」に研究されてきたものです。人間は宇宙の生命力の一つの表れというのが密教の原点です。そして人間がより幸せに生きるためには、宇宙を知らなければならぬという考えから、天文学を研究するようになったのです。だから、昔から僧侶には天文学者が多いのです。密教を中国で栄えさせた「一行」は、中国天文学の泰斗として現在、中国の切手にまで印刷されています。こうした人たちは、何とかして宇宙と人間との関わり合いを知り、人の運命を知りたいと考えました。そして、大自然の運行に合わせて、「干支」、「九星」、「七曜星」、「六曜」、「二十八宿」、「十二直」などが作られたのです。

これらによって、吉凶を占っていたわけで、今日の「易占」となりました。「方位」というのは、「十干」、「十二支」、「八卦」に基づいて作られた「天文の統計学」と云ったようなものです。

「風水」によれば、昔から五神が住むのに相応しい地があるといわれています。水は東に流れ、南がひらけ、西が広く、北に山を背負って中央が平坦になっている地が最良だとしています。

「鬼門」というのも、北東や西南は、じめじめして風が通りにくく不衛生だから清潔にするために作られたものです。古くからあるもので、天地自然の道理にかなっているものであれば、現代人も大いに活用すべきです。

土地の購入や新居の建築などの場合は「方位」を、結婚式や旅行などの人事の吉凶を判断するときなどに「暦」を参考にしないで決断することも、安全な人生設計に大切なことではないかと思えます。

当山では、新年に裏参された方々に「お札」と「暦」を差し上げていますので、お申し出ください。

# 年末年始のお札

前号で金締札等のご説明をいたしました。ご質問がよせられておりますので少しご説明をさせていただきます。

Q「今年、喪中なので金締札をお祀りしてもいいですか。」

A「金締札は、ご家庭に厄災が訪れないためのお札です。喪中とは関係なくお祀りください。」

Q「お札をお祀りする日はありますか。」

A「お札は新年に新神様をお迎えするためにお祀りするものです。できれば大掃除のあと、旧年

中にお祀りください。ただし、三宝荒神様だけは、冬至の日や大晦日にお祀りした方が良くも言われています。」

Q「古いお札はどうしますか。」

A「出来れば、旧年中にお寺に納め参りに参詣し、今年一年の感謝を報告したあと、古いお札を御焚き上げとして、寺務所にお預けください。」

Q「金締札は毎年取り替えるのですか。」

A「お札は毎年取り替える札と、永く家にお祀りしておくものと二種類あります。例えば、永く置

いておく札としては棟札などがあげられます。金締札類は毎年新しい札と取り替えます。古い札をいつまでもお祀りしておくことはあまり良い事ではありませんので、必ず新しいお札と交換してください。」

●お札のお申し込み

お金締札「台所の神様・三宝荒神」、「お手洗いの神様・ウスサマ明王」、「幣束」等のお申し込みは二月の節分まで受付けておられます。

また、二月三日の節分には、星祭、星九曜、厄除け祈願を行います。

## 管理料納入のご案内

お檀家皆様におかれましては、ご先祖様供養・喜徳に存じます。

昨年中に平成二十三年度分墓苑管理料の納入がまだお済みでない方、管理料納入をお忘れの方に案内申し上げます。

墓所管理料は墓所共有区域である通路、休憩所、駐車場や水場等の管理費として使用させて頂いておりますのでご理解の上、ご納付ください。また、ご案内申し上げます。なお、ご入金方法に

一、管理料をご持参頂く場合  
 二、自動振替をご利用の場合

ご持参頂く場合は、翌年度分を毎年三月末日までに納付いただく前納制となっております。今年三月末日までに納めた分は平成二十四年度分(四月一日から三月末日分)です。

自動振替を利用される場合は、「ゆうちょ銀行」の口座が必要です。口座

## 編集後記

平成二十二年三月一日第七十一号の「住職のひと口法話」の中で、上田市にある前山寺の石碑に「かけた情けは水に流せ」という文面があった。最近、ふとこの言葉が思い起こされた。

うがった考えかたと思いが、なかなか出来ないことだから、わざわざ石碑に刻むのだらう。

人間は「かけた情けは石に刻み、受けた恩は水に流して」しまう行動をとる傾向がある。また、逆の考え方もあり「受けた恩を心の岩に刻む」とそ

れが負担となり、早く恩返しをしないと居ても立っていられないと思うから、恩を受けたくないと思ふ人もいふ。人間の心の機微は複雑である。また人間関係も複雑で、他者に救われた経験を、別の人者に施すことにより、回り回って最初の他者を誰かが助けたこともある。なにも「受けた恩をその当事者に返さなくても、別の他者に情けを掛ける」ことでも、大きい意味で恩返しになるのではないだろうか。ことに「情けは人のためならず」という言葉がある結果として戻ってきた。

（内田本藏）

## 宝清寺の草花

宝清寺には数種類の水仙が咲きます。八重水仙、ラッパ水仙、鈴蘭水仙などです。時期的に早いラッパ水仙は一月中旬から見られるでしょう。

水仙の名の由来は中国の古典に登場するようです。仙人が天に居るとき天に呼ばれ、地に居るとき地に呼ばれるように、この花を水仙と呼ぶようになったようです。

英名では「ナルシサス」と言われ、ギリシャ神話の美少年の名前だそうです。泉に映った自分の姿に恋をして毎日見つめ続



花の見頃は比較的長く、四月頃まで各所で見ることが出来ます。宝清寺にお参りの際は水仙を採りてみてください。

## 宝清寺年中行事

三月	彼岸中日	塔婆供養
四月	彼岸中日	花祭
七月	七月七日	孟蘭盆会供養
七月	七月七日	お施餓鬼法要
九月	彼岸中日	塔婆供養
十月	十月十二日	お会式法要

## 日蓮宗の聖日

二月	十五日	釈尊涅槃会
二月	十六日	釈尊降誕会
四月	二十八日	立教開宗会
五月	二十八日	伊豆法難入山会
五月	二十八日	本尊御入山会
五月	二十八日	松葉谷法難入山会
八月	二十七日	龍ノ口法難入山会
九月	十八日	池上御入山会
九月	十八日	宗祖御入山会
十一月	十三日	小松原法難入山会

## 御祈願・御供養

開安星除方虫商交  
 厄位祈  
 運産  
 守守祭願除封願全

（宝清寺では、花祭り（罹仏会）、お盆（孟蘭盆会）の施餓鬼法要、日蓮聖人のお会式を毎年盛大に厳修しております。このほかにも諸祈願や自動車のお破りや、年忌供養・祥月命日供養・月命日供養等も承っております。詳しくは寺務所までご相談ください。）

発行：日蓮宗水谷山宝清寺  
 住所：東京都あきる野市小川一〇一  
 電話：〇四二-五五八-二六八三  
 FAX：〇四二-五五八-二六九三  
 インターネットホームページ  
<http://www.abauone-temple/houseji/>  
 メールアドレス  
[houseji@abauone-temple.jp](mailto:houseji@abauone-temple.jp)